

第2回「教師のための苦情・クレーム対応力向上セミナー」 ＝ 保護者との信頼関係構築策 ＝

昨年の第1回セミナーにご参加の皆様から多数の声を頂戴し、第2回「教師のための苦情・クレーム対応力向上セミナー」を下記要綱にて開催する運びとなりました。今回は、「苦情クレーム、事故・事件の実例と対応」を軸に、新たに野田正人教授(立命館大学)にご参加をお願いしご講演いただきます。

＝ はじめに ＝

全国の学校では、依然として保護者とのトラブルが絶えません。幼稚園から、小・中・高校から支援学級まで、その対応に教師は多くの時間を割かれ、精神的にも重い疲れを感じます。

世界比較でも多忙な教師にあって、その解決を上手くこなせれば仕事の効率を上げ、心にも余裕が生まれます。また、原因を見た時に、保護者の言い分にも正論があり、教師の理解不足もあります。これらの流れの疑問点を3人の講師からヒントを得て身に付けて頂きたいのです。

◆ 小林正幸教授 (東京学芸大学)

「保護者とつながる 教師のコミュニケーション術 / Part-2」

第1回では、教育界のクレームの特殊性、問題の背景等発生メカニズムを中心にお話をいただきました。今回は実際に起こった例をもとに解決につながる手法等のお話をさせていただきます。ワークも計画しています。

◆ 野田正人教授 (立命館大学)

「保護者とのズレはどこから来るのか」(東京地区初講演)

ズレの原因には、親、教師、両者の見方や考え方の違いがあり、また、初めから受け入れる気がない、合わせる気持ちがない等問題が蓄積しています。紐解いていく手がかりが見いだせるお話をさせていただきます。

◆ 関根眞一 (苦情・クレーム対応アドバイザー)

「現実に起きている苦情実例・対応編」

全国各地の教育界に係わる苦情対応はもとより、他企業で起こっている苦情、時代で変わる苦情が教育界でも応用できるよう、分かり易くお話し致します。

当日は、会場の関係で混み合うことが予測されます。お申し込み順の受付となりますので、ご予約可能な方はぜひお早目のお申し込みいただき、対応策(術)を学んでください。

※ 今回初参加の方には参加お申込み後に、HP第1回資料閲覧用「パスワード」をご連絡いたします。事前にお読み取りいただき参考にしてください。

————— 記 —————

◆ 日 時 平成28年 8月24日(水)

10時 ~ 16時50分 (質疑応答含む/昼食・休憩時間あり)

◆ 会 場 東京セミナー学院

池袋駅西口 徒歩4分 / 地下鉄副都心線池袋駅 徒歩2分
東京都豊島区西池袋 5-4-6 東京三協信用金庫ビル 6F

◆ 募集人数 200名

◆ 参加費 4,000円 / 1名(税込・領収証発行) 東京都後援申請を致します。

◆ 問合せ先 メデュケーション株式会社(関根眞一事務所)

☎ : 03-3579-6548 FAX : 03-5944-4052

メール : meskk2005@yahoo.co.jp HP : <http://claim-sos.ecgo.jp/>

【池袋会場】

送信日： 月 日

FAX 送信先 03-5944-4052

第2回「教師のための苦情・クレーム対応力向上セミナー」
＝ 保護者との信頼関係構築策 ＝ HP

| | | | |
|---|-------------|---------------------------------|------------|
| お申込み 氏名 (代表者) | ふりがな: _____ | ※複数でご参加ご希望の場合は、代表者のご氏名をご記入ください。 | |
| ご所属名:(随意) | | | |
| TEL: | ・個人 ・職場 | Fax: | ・個人 ・職場 |
| ご住所:(ご案内・承りNo.票 ご郵送先) | | | |
| 〒 | | | |
| 代表者以外 ご氏名 | | | |
| 参加者人数: 計 名 | | 領収証 : 必要 ・ 不要 | |
| 領収証宛名: | 複数参加 | ・ 一括金額で 発行希望 ・ 個人名で 発行希望 | |
| ※ カリキュラム/会場案内詳細は後日、上記記載ご住所に郵送させていただきます。 ※ 参加費は、当日会場内受付にてお支払ください。(領収証をお渡しいたします) | | | |

◆事務局記載欄

| 承り番号 | No. | 承り人数 | 名 |
|--------|-----|-------|---|
| 承り確認返信 | / | 案内送付日 | / |

メデュケーション株式会社

173-0016 東京都板橋区中板橋 12-3-603

TEL 03-3579-6548 FAX 03-5944-4052

担当者 : 栗原 ・ 田村